

サコ ネット

ご自由にお持ちください



特集

訪問看護ステーションあおば

医療ケアの必要な小児への訪問看護、 訪問リハビリをスタート

TopiOs

札幌市白石区で
「つながる地域フェスタin白石」を開催

栄養士の
レシピリレー

コーンチャーハン

訪問看護ステーションあおば
医療ケアの必要な小児への訪問 …… 3
看護、訪問リハビリをスタート

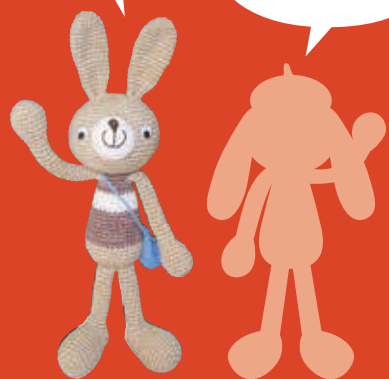
札幌市白石区で「つながる
地域フェスタin白石」を開催 …… 6

新年のご挨拶 溪仁会グループ最高責任者 医療法人溪仁会 理事長 田中 繁道	2
溪辞苑	5
頭のストレッチ 「チャレンジ精神」 手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 部長 青山 誠	5
ザ・プロフェッショナル 「介護福祉士・第二種電気工事士」 コミュニティホーム美唄 経営管理部 経営管理課 上野 信隆	9
ナットク！知っとく！ 「就労移行支援について」 札幌溪仁会リハビリテーション病院 地域連携室 医療ソーシャルワーカー 栗原 和也	10
医学ひとくち講座 「パーキンソン病 一生活の質に関わる非運動症状への取り組み」 札幌西円山病院 副院長 神経内科総合医療センター センター長 千葉 進	11
まるくりインフォメーション 「生活習慣改善をサポートする外来」	13
SALAかんたん体操 「下半身の強化」 溪仁会円山クリニック 保健事業部 健康運動指導士 齊藤 洋介	14
見たい！知りたい！サラビット 「札幌溪仁会リハビリテーション病院のリハビリ機器が充実！」	15
私の健康法 溪仁会円山クリニック 健診部 看護科 クラーク業務 松浦 裕美	16
ボランティアさん募集 「利用者さんに喜んでもらえることがボランティア活動の楽しみです」 西円山敬樹園 ボランティアスタッフ 塚越 全さん	17
栄養士のレシピリレー 「コーンチャーハン」 西円山敬樹園 栄養管理課 主任 管理栄養士 神 明子	17
溪仁会人 「認知症である前に、自尊心を持つひとりの人。 その当たり前感覚を大事にしています」 グループホーム西円山の丘 副ホーム長 櫻井 貴志	18
手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介 手稲クローバー耳鼻咽喉科 院長 関 伸彦 医師	19
溪仁会グループの社会的使命・事業理念 イベント開催スケジュール	20
施設一覧	21

2020
冬号

2020年・春、
サラネットが
リニューアル！

わたしの名前は
OOビット！
お楽しみに！



サラネット イメージキャラクター
サラビット・OOビット

あけまして おめでとうございます。

—— 新年のご挨拶を申し上げます。

溪仁会グループ最高責任者 医療法人溪仁会 理事長 田中 繁道



去年はラグビーワールドカップ2019™が日本で初めて開催され、大いに盛り上がりました。優勝した南アフリカチームに準々決勝で破れてしまいましたが、日本代表チームは予選リーグを見事に勝ち上がり、念願のベスト8進出を果たしました。

ところで、3年前にジェイミー・ジョセフ氏がヘッドコーチに就任した時に「One Team」というテーマを掲げました。体格差もあり人種も異なる一つの集団を、一つの理念に向かってチームとしてまとめ上げようという意図であったそうです。チームとは、「一つの目的・目標の完遂のためにメンバー一人ひとりがその役割を担い、お互いに補完し合い行動する集団のこと」と定義されています。

ラグビーを観戦していてこれぞまさしくチームだと思いました。勝利のために、15人の選手が一つのボールを前につないで行くわけですが、刻一刻と変わる戦況は必ずしも想定した通りとは限りません。そんな中でメンバーは、自らに課せられた役割を担い、補完し合い勝利をつかみ取っていくわけです。

私たちが求めている「医療や福祉におけるチーム」も、まさしくこうでなければいけません。医療・福祉施設では、医師、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師、リハビリテーションスタッフ、管理栄養士、社会福祉士、事務職やボランティアスタッフなど、多岐にわたる職種の人が働いています。患者さんや利用者さんに満足していただける、安心・安全で質の高い医療・福祉サービスを提供するためには、多職種間の緊密な連携、つまり「チーム」として

機能することが絶対条件になります。

また今日では、一つの病院で入院から退院後までのすべてのプロセスを完結する「病院完結型医療」から、地域全体の医療資源を活用して診療を行う「地域完結型医療」への転換が求められています。

さらに、国は住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築をめざしています。

このように広く医療・福祉を考える上で、施設内はもとより施設間における多職種連携が重要なキーワードとなりますし、地域での包括ケアという視点に立てば、それに加えて行政、コミュニティなどとの連携も欠かせません。

医療・保健・福祉の複合事業体である私たち溪仁会グループはその先頭に立って、地域住民の安心を「ずーっと。」支えていかなければいけないと、年初に改めて決意したところです。

今年の干支は「子」です。子年は干支の始めの年で、成長に向かって種子が膨らみ始めて運気が拓けるとされ、「ネズミ算」という言葉があるように、ねずみは子孫繁栄の象徴でもあります。

皆さまにとりまして益々発展され、明るい良い年でありますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

訪問看護ステーションあおば 医療ケアの必要な小児への訪問看護、 訪問リハビリをスタート

要介護認定を受けている方から病気にかかったりけがをした方、障がいのある方まで、自宅での継続した療養をサポートする在宅看護（P5「溪辞苑②」参照）に取り組む訪問看護ステーションあおばではこのほど、重症児（小児）を対象にしたサービスをスタートしました。その背景や意義について、村井昌子 所長に聞きました。

訪問看護ステーションあおば
所長 看護師

むら い まさ こ
村井 昌子



——今回、重症児の訪問看護・訪問リハビリを スタートさせたのはなぜですか？

重症児の訪問看護・訪問リハビリ（P5「溪辞苑①」参照）の受け入れを本格化させたのは2019年8月からですが、これに先立って同年7月に、医療度が高い方へのケアや在宅看取りの希望にも応える訪問看護を開始しています。

私たちが拠点を置く厚別エリアは、札幌市のなかでも早くから住宅地が拓けたということもあって高齢化率が高く、さらに独居の方が非常に多くなっています。細かく見ていくと、医療度の高い方も少なくありません。



医療依存度の高い方から小児慢性疾患まで幅広く対応しています。

そんななか、国の施策として訪問看護をより専門化することで、これまで入院を余儀なくされていた方にも、その方の希望にそって在宅での生活を推進しようという流れが本格化してきました。

そこで、当施設では重症度の高い利用者さんに対応

できる技術・知識を有する看護師を充実させ、医療度の高い高齢者から、終末期の方、精神疾患の方まで幅広く対応する体制を整えました。そのなかで、成人だけでなく小児にも対応できる訪問看護ステーションを目指し、地域の多様なニーズに応えたいと考えたことが、そもそもの始まりです。

——重症児を含む、小児の訪問看護・訪問リハビリ には、どのような特徴がありますか？

在宅での生活を支えるという意味では成人と同じですが、小児は決定的な違いをもっています。それは、成長の途中であるということです。身体の成長はもちろんですし、心も知能も常に変化していきます。その特性を理解し、成長に伴った支援をしていくことが看護にもリハビリにも求められます。そこで、長年にわたって重症児のケアに携わってきた看護師や、NICU（新生児特定集中治療室）（P5「溪辞苑③」参照）勤務の経験をもつ看護師を迎え入れたほか、グループ内から小児専門の作業療法士も迎えて、小児の特性を理解し、サポートできる体制を整えました。

また、そのお子さんのお母さんをはじめ保護者の方の支えになることも大切だと考えています。常にそばにいて、ずっと介護をしていく方々の気持ちに寄り添い、悩みに耳を傾けながらケアを行っています。

——専門性の高いサービスが求められますが、 スタッフはどのようにスキルを磨いていますか？

当施設では、基本的に一人の利用者さんに対して、同じ看護師とリハスタッフが一貫して担当する体制をとっ

ています。なかには24時間何らかの処置が必要な方、痛みのコントロールがメインとなる末期のがんの方、そして重症児まで多様な利用者さんがいます。もともと技術力と知識を持ったスタッフが多いのですが、それでも日々のケアのなかで不足を感じたり、さらに学びたいということも出てきます。そうした機会を捉えて、自主的に勉強会を開催しています。情報を共有し、在宅の現場において、その利用者さんが求めること、必要とされることを判断し、実践できる力を磨いています。

同時に、利用者さんについてのカンファレンスを毎月数回行い、全員が体の状態などの情報を共有しています。それぞれ担当は決まっていますが、不在の場合でも代わりの看護師がしっかり対応できる体制を整え、安定的なケアを提供するとともに、スタッフ全員で利用者さんのケアについて検討することで、より良いサービスを追求しています。



かかりつけ医師との連携による処置も迅速に行っています。

——在宅で生活するには、介護やリハビリ以外にも、 さまざまな支援が必要になりそうです。

まさにそのとおりです。医療面のケアやリハビリで身体的なサポートを行うとともに、精神面のケアも欠かせません。そのために、ケアマネジャーやホームヘルパーなどの多職種と連携し、調整しながら支援を実践しています。こうした体制を充実させることで、利用者さんがより安心して在宅で生活できる環境づくりに貢献したいと思っています。

また、私たちは地域の病院や行政の関連部署との橋渡しという役割も担っていると考えています。冒頭で



医療的なケアとともに、心の触れ合いを大切にしています。

お話ししましたように、厚別エリアは医療度の高い独居の高齢者が多い一方で、訪問看護など在宅サービスを利用されていない

ケースが多く見受けられます。2018年の北海道胆振東部地震の際には、そうした方々の所在や安否の確認に時間を要したという話を、行政の方々からもうかがいました。それは重症児でも同じで、訪問看護・訪問リハビリが入ることによって、地域とのつながりができるというメリットもお伝えしていきたいです。

——読者の皆さん、地域の方々へのメッセージを お願いします。

医療度が高い方や重症児のケアという話をさせていただきましたが、訪問看護・訪問リハビリは決して、そうした状態の方々だけを対象にしているわけではありません。医療的な処置はそれほど必要なくても、安心して長く在宅で生活していくための予防といった観点から日々の健康管理、サポートをすることも大切な役割です。小児でいえば軽い発達障害があるようなケースでも、まずは気軽に相談してみしてほしいです。いつも来てくれて、いつも気にかけてくれる人。そんな存在に、私たちはなりたいと願っています。

なお、訪問看護・訪問リハビリを利用するには、主治医から指示書を交付してもらう必要があります。まずは、かかりつけの病院で、そうしたサービスを利用したい旨をご相談ください。



訪問看護ステーションあおば

札幌市厚別区青葉町4丁目10-27
TEL:011-893-5500 FAX:011-893-5303

サービス対応地域・提供可能時間

札幌市厚別区全域、清田区、白石区、豊平区、
北広島市（虹ヶ丘、西の里、大曲、北進1～3丁目）、
江別市（文京台まで）

営業日 月～金曜日 9:00～17:30
休業日 土・日・祝日、12月30日～1月3日

札幌市白石区で「つながる地域フェスタin白石」を開催

社会福祉法人湊仁会はコミュニティホーム白石が主体となり、2019年9月28日(土)に札幌市白石区の白石区体育館にて「つながる地域フェスタin白石」を開催し、約440名の参加がありました。このイベントは一般の方に、介護職に対する理解を深めていただくために2015年から道内各地で毎年実施しており、5回目の開催となります。

開会式での谷内好理事長からの挨拶の後、会場では介護や福祉に関連したさまざまな催しが始まりました。体験・体感ブースでは、車椅子や介護ロボットの体験と介護福祉機器展示、パン食い〜ず(パンに関する楽しいクイズと車椅子操作を体験)、アロマバスソルト作りコーナーにたくさんの来場者が集まりました。

各種相談ブースでは、高齢者総合相談のほか、栄養・就労の相談を実施。リハビリ・障がい体験・体力測定コーナーでは、簡単な体操で肩こりや体の硬さを解消するリハビリや、身体的な不便を経験できる装具を着けての体験、体力測定を専門スタッフの指導のもと多くの来場者が体験していました。

食ブースには、高齢者向け宅配弁当の試食や給食用ヤクルトの試飲に休憩スペースもあり、来場者の憩いの場のひとつになっていました。

講演ブースは白石中学校吹奏楽部による演奏からスタートし、続いて認知症ケアに関する紙芝居や来場者が参加できる体操が披露されました。また吉本興業のお笑い芸人「レギュラー」が、介護初任者研修の資格を活かして、笑い介護を合わせた介護レクを披露。来場者もステージに登壇するクイズレクで、会場を大いに盛り上げていただきました。



白石中学校吹奏楽部

閉会式で登壇したコミュニティホーム白石の荒井政義 施設長は、『「つながる地域フェスタin白石」の名前のとおり、参加していただいた皆さんとの繋がりがネットワークとして今後も発展することを願います』と挨拶し、イベントを締めくくりました。

荒井施設長



試食コーナー



パン食い〜ず



介護ロボットコーナー



相談コーナー



障がい体験コーナー

湊辞苑

第十回

難しい医療・福祉・介護の言葉を、わかりやすく解説します。

①訪問看護・訪問リハビリ
【ほうもんかんご・ほうもんりはびり】

ご自宅を訪問して、日常生活に必要な看護や機能回復を支援

病気や障がいがあっても、慣れ親しんだ住まい、地域で療養しながら安心して暮らしていくことを支援するため、都道府県知事または政令指定都市などの指定を受けた訪問看護ステーションが提供するサービスです。看護師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、その方の状態に応じてご自宅を訪問し、日常生活の看護や機能回復の支援をするもので、要介護認定を受けた方や継続した療養をしている方で、医師が必要と認めれば利用できます。

②在宅看護
【ざいたくかんご】

ご家族の悩み相談にも対応し、その方らしい生き方をサポート

訪問看護ステーションや医療機関の看護師が、ご自宅で療養する方に対して提供する看護です。その内容は、対象となる患者さんの状態によってさまざまですが、血圧・体温などの確認、全身の状態の確認や、たんの吸引をはじめとする医療処置のほか、食事の介助や口腔内の清掃ケアも行います。また、車椅子をはじめ福祉用品に関する相談・アドバイス、ご家族への看護の技術指導、悩みごとの相談にも応じます。近年は、患者さんの意志や思いに寄り添い、その方らしい生き方を大切にした看護が行われるようになっていきます。

③NICU(新生児特定集中治療室)
【エヌアイシーユ】

細菌感染予防などを強化した、新生児専門の集中治療室

NICUとはNeonatal(新生児)Intensive(集中)Care Unit(治療室)の略で、生まれたばかりの赤ちゃん(新生児)に特化した集中治療室です。呼吸・心拍・体温などを管理する設備に加え、一般の集中治療室(ICU)以上に細菌感染に対する予防体制が整っており、赤ちゃん一人ひとりが酸素、栄養をもらいながら保育器のなかで治療を受けることが特徴です。体重1000g以下の超低出生体重児をはじめ、呼吸器や心臓などの疾患から外科的な疾患まで、自宅退院したことがない、さまざまな赤ちゃんが対象となります。

認知症予防として注目されている脳トレーニング(脳トレ)。日常のちょっとした工夫でできるトレーニング法をお伝えします。

新しいことにチャレンジする精神は、心に大きな影響を及ぼすと言われています。年を重ねるにつれ、脳内の神経伝達物質で心の安定に関わるセロトニンや、意欲・やる気を起こすドーパミンの分泌が減少し、内向的になりやすくなります。また、高齢の方は社会との関わりが希薄になりがちで、コミュニケーションを図る機会も少なくなります。それらの解消に必要なのがチャレンジ精神です。新しく何かを始めると「教わる」場面が多くなります。人との関係性の中で味わう達成感や満足感は、気持ちを前向きに変化させる作用があります。毎日をイキイキと過ごすために、自分に合った新しいことを始めてみませんか？

(監修:手稲湊仁会病院 リハビリテーション部 部長 青山誠)



チャレンジ精神

頭のストレッチ

「小規模多機能型居宅介護つむぎ」を開設

2019年10月1日(火)、札幌市手稲区に手稲つむぎの杜を母体施設として、「小規模多機能型居宅介護つむぎ」がオープンしました。小規模多機能型居宅介護は、利用者さんが可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、事業所への「通い」を中心に「泊まり」や利用者さんの自宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民の皆さんとの交流のもとで日常生活の支援を行います。

高齢者を介護するご家族に対するサービスの充実が望まれていたことから、このたび溪仁会グループとしては4番目となる「小規模多機能型居宅介護」が設けられました。

同事業所の渡邊基士 所長は「ご本人もご家族も地域の方も、みんな笑顔になれる、そんな事業所にしていきたい」と語っています。



集合写真(前列左が渡邊基士所長)



吹き抜けのリビング



1階居室(和室)



ダイニング



2階居室(洋室)

施設概要	
所在地	札幌市手稲区前田3条9丁目2-7
利用定員	登録29名 (通い15名、泊り5名)
TEL:011-686-0300 FAX:011-686-0301	



西円山敬樹園「第6回 なるほど身になる福祉講座」を開催

2019年10月16日(水)に西円山敬樹園が、円山西町町内会と共催で「介護福祉士・看護師・リハビリ職員と行く定山溪病院見学＆ランチバイキングツアー」を開催しました。この取り組みは、西円山敬樹園の地域支援事業として開催しているもので、向かうバスの中では施設の紹介や講座をクイズ形式で行い、到着後は定山溪病院の紹介と見学をし、参加者からはたくさんの質問もいただき、貴重な機会となりました。



バス車内でクイズ講座



定山溪病院見学の様子

溪仁会グループ 介護施設見学ツアーを開催

2019年11月2日(土)に社会福祉法人溪仁会の主催で、溪仁会グループを利用されている方とご家族向けに介護施設見学ツアーを開催しました。札幌市内の特別養護老人ホームや介護老人保健施設などのさまざまな介護サービスや居住環境の違いを実際に見ていただくための企画で、『豊平区・白石区コース』『中央区・手稲区コース』の2つのコースで開催し、30名の方が参加しました。参加者からは、見学や説明を聞いて施設を利用する抵抗感が少なくなったなどのご意見をいただきました。



入居者さんたちがステージ発表 カームヒル西円山 文化祭

2019年11月2日(土)、カームヒル西円山では入居者さんたちがサークル活動の成果を発表する「カームヒル西円山 文化祭」を開催しました。施設のレストラン内に設けられたステージで、コーラスやバンド演奏、朗読、カラオケなどが披露され、客席のご家族から盛大な拍手が贈られました。最後に挨拶した増田智子施設長は「今年活躍したラグビー日本代表のように、当施設も入居者さんやご家族とスタッフが皆で『ONE TEAM』となり頑張っていきたい」と話しました。



札幌西円山病院で「介護の日ふれあい職業体験会」を開催

2019年11月13日(水)に札幌西円山病院で、介護福祉士をめざす高校生を対象にした職業体験会を初めて開催しました。札幌北斗高校、札幌藻岩高校、札幌第一高校から参加した7名の生徒は、手洗い体験で感染対策の大切さを学び、高齢者疑似体験の装具を使用して、体の不自由さなどを体験。その後患者さんの車いす移動を介助し、お茶やコーヒーなどを飲みながら会話を楽しみ、交流を図りました。生徒からは「話すことで患者さんの表情が良くなっていくのを感じた。会話はとても大切だと思いました」などの感想が聞かれました。



手稲溪仁会病院 第4回院内ツアーを開催

2019年11月23日(土・祝)手稲溪仁会病院では、勤労感謝の日のイベントとして、今年度は職員の子供(小学生)を対象とした院内見学ツアー「こども探検隊」を開催し、21組55名の親子が参加しました。手術室や調剤室などの機能やそこで働く専門職についての説明に耳を傾けつつ、病院内を見学。参加した子供たちからは「手術室に入れたのが嬉しかった」などの感想があり親の職場への関心の高さが伺えました。同病院では今後も病院や医療に対する理解を深めるための活動を続ける予定です。



ザ・プロフェッショナル The Professional

医療や介護の高度化・専門分化に対応するため、溪仁会グループでは、多くの専門職が活躍しています。国の認定資格から施設独自の役職まで種類はさまざまですが、いずれも経験と専門知識を持つプロフェッショナル。その現場でプロとしての誇りを胸に、業務に携わる専門職をご紹介します。



コミュニティホーム美唄
経営管理部 経営管理課
うえ の のが たか
上野 信隆

介護福祉士・ 第二種電気工事士

誰もが使いやすい介護施設を目指して、 自分の経験や技術をフル活用

工業高校の電気科を卒業し、その頃に第二種電気工事士の資格を取得しました。若い頃は資格を生かして、公共施設の施工を行う会社に勤務していました。長い間建設系の仕事をしてきたのですが、ある日私自身が事故で救急搬送され、その時の経験から「人の助けになりたい」との思いが募り、看護や介護の仕事に興味を持ち始めました。そんな折、母が体調を崩し、実家のある美唄市へ戻ったことがきっかけとなり、現在勤務するコミュニティホーム美唄に入職しました。

勤務当初は介護士として食事や入浴、排泄、歩行などの介助を行いながら勉強し、介護福祉士の資格を取得しました。仕事をしているうちに「居室のコンセントの位置を変えた方が便利ではないか」、「あのおばあちゃんの車椅子が体に合っていないから直してあげたい」、「物品庫のレイアウトを変えたら職員の動きもスムーズになりそう」など、施設全体や身の回りのことにも目が届くようになりました。

上司に相談してみると「ぜひやってほしい」との声をいただき、施設管理の仕事も行うようになりました。今では、困ったことがあったら「上野工務店に相談しよう!」という声もいただいています(笑)。

忘れられない出来事は、2018年の北海道胆振東部地震です。施設はブラックアウトしましたが、ろうじて使用できた非常用電源があったため、完全な電源消失は免れました。刻々と変わる状況を見極めながら電気の分配を考え、奔走しながら利用者さんのケアにあたりました。数日後電気が復旧し何事もなく最小限の被害でとどめられた時は、この2つの資格を持っていて本当によかったと思いました。

現在は経営管理部に移り、施設改善のための業務にあたっています。利用者さんはもちろん、職員や関係する方々がいつでも誰でも気持ちよく過ごせる介護施設づくりを目指して日々邁進しています。



第二種電気工事士

自家用電気工作物または一般用電気工作物の工事に関する専門的な知識と技能を有する者に、都道府県知事より与えられる資格。600V以下で受電する設備工事の際に、コンセントの設置やアース施工などを行うことができる。

ナットク! 知っとく!

就労移行支援について

医療ソーシャルワーカー | 患者さんとご家族から通院、入院、退院に関わる相談を受け、生活の質の確保に向けたアドバイスや支援を行うスタッフです。



札幌溪仁会
リハビリテーション病院
地域連携室
医療ソーシャルワーカー
くわ はら かず や
栗原 和也

就労移行支援とは

障害者総合支援法に基づいた障害福祉サービスです。就労を希望する18歳から65歳未満の障がいのある方に対して、生産活動や職場体験などの機会を提供し、就労に必要な知識や能力向上のための訓練、就労に関する相談や支援を行います。このサービスでは一般就労に必要な知識・能力を養い、本人の適性に見合った職場への就労と定着を目指します。利用期間は2年間です。

利用条件

- ①身体・知的・精神障がいや難病のある方
- ②企業等での就労または開業を希望する方で、就労が可能と見込まれる方
- ③原則18歳以上から65歳未満の方

※障害者手帳をお持ちでない方でも、障害福祉サービス受給資格および医師の意見書等があれば、自治体の判断により利用可能な場合があります(市区町村によって異なるので、お住まいの市区町村の障害福祉担当窓口にお問い合わせください)。

利用者負担

障害福祉サービスの自己負担は、所得に応じて下記の4区分の負担上限月額が設定されており、ひと月に利用したサービスの量にかかわらず、各区分の負担上限月額を超える負担は生じません。

区 分	世帯の収入状況	負担上限月額
生活保護	生活保護受給世帯	0円
低所得	市町村民税非課税世帯	0円
一般1	市町村民税課税世帯(所得割16万円未満) ※入所施設利用者(20歳以上)、グループホーム利用者を除きます。	9,300円
一般2	上記以外	37,200円

所得を判断する際の世帯の範囲は、次のとおりです。

種 別	世帯の範囲
18歳以上の障がい者(施設に入所する18、19歳を除く)	障がいのある方とその配偶者
障がい児(施設に入所する18、19歳を含む)	保護者の属する住民基本台帳での世帯

就労後のサポート(定着支援6カ月間)

定着支援とは就職してからのサポートを行うことであり、就労移行支援事業所のみ利用できる支援です。ご本人と企業が円滑にコミュニケーションをとるための職場訪問、業務量の調整、不安の解消などの支援を関係機関と連携しながら行います。障がいの特性によっては、企業向けに業務指示方法のレクチャーやアドバイスも行います。また、定期的な面談を継続することで、体調や心境の変化を早期に把握し、適切な支援を行うとともに関係機関に繋げます。

医学ひとくち講座

パーキンソン病 ―生活の質に関わる非運動症状への取り組み―

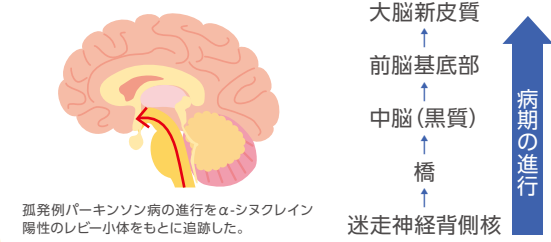
高齢者に多く、進行性で身体が自由に動かなくなる病気として知られるパーキンソン病。根本的な原因は不明ですが、「非運動症状」というものに注目して治療を行っていけば、病気と闘いつつ生活の質を大きく変えられるそうです。神経疾患への多面的アプローチを強化するため、2016年に札幌西円山病院内に神経内科総合医療センターが開設されました。神経内科の専門医である千葉進 センター長に、パーキンソン病の治療について話を伺いました。

「パーキンソン病」とはどんな病気ですか

パーキンソン病は、安静時の手の震えから始まり、筋の固縮により身体が固くなり、次第に動作が緩慢になって歩行が不自由になる原因不明の病気です。イギリスの医師、ジェームス・パーキンソンが1817年に初めて報告したことからこの病名がつけました。根本的な病因は今もわかっていませんが、神経細胞内で機能しているタンパクが構造を変え、凝集して不溶性の塊（レビー小体）になって、中脳の黒質や脳の線条体といった運動機能の調節に関わる部分に蓄積することで、運動症状が起るのではないかとされています。

日本におけるパーキンソン病の患者数は、人口10万人につき150～200人で、50～70歳の発症が約70%を占めるものの、20～80歳まで幅広い年齢で発症があり、性差はみられません。遺伝による症例もまれに見られますが、多くは孤発※1例です。

【図1】パーキンソン病の進行



この病気では、どのような症状が現れますか？

パーキンソン病には特徴的な四大運動症状があります。「手足の震え（振戦）^{しんせん}」、「筋肉のこわばり（筋固縮）」、「動作が遅くなる（無動）」、「姿勢保持障害」の四つで、これらの運動症状を評価しながら、パーキンソン病の臨床診断を行います。最近の病理学的検討では、前述したレビー小体が消化管の神経節や臭いを感知する嗅球※2

などにも分布していることから、パーキンソン病は実は全身をおかす病気で、発症起源の一つは消化管であり、その運動を司る迷走神経背側核※3から中枢神経へと広がっていくのではないかとする仮説（Braak仮説）が注目されています。患者さんの症状を仔細に診ると、運動症状に加え、発汗異常や血圧の変動、便秘などといった運動症状以外の症状が観察され、「非運動症状」として注目されています。当センターでは、パーキンソン病の診断・治療を行うにあたり、四大運動症状に加えて「非運動症状」を検出し、リハビリテーションも含めた適切な治療を行うことが重要であると考えています。

「非運動症状」とは何でしょうか

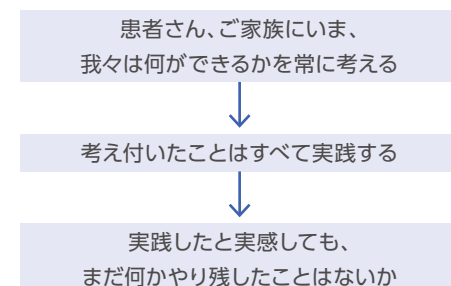
代表的なものが便秘です。ジェームス・パーキンソンはその著書のなかで「パーキンソン病は便秘とともに進行し、悪化する」と述べています。実際、この病気の患者の60～80%が便秘を訴えており、研究者の一部は外因性の中毒物質が消化管から吸収され、神経を経由して中枢神経に達することによりパーキンソン病が発症する可能性を指摘しており、便秘は発症リスクの一つになり得ます。また、抗パーキンソン病薬のほとんどが経口薬のため、消化機能がコントロールされていないと吸収も悪くなり症状の悪化や変動の原因ともなり得ます。

非運動症状としてはほかに、排尿困難、起立性低血圧、発汗障害、嗅覚低下などがあります。また、興味深いことにパーキンソン病患者は軽症者も含めると8割程度に睡眠時無呼吸症候群の合併が見られます。これが原因で日中に眠気をきたし、さらに運動量が低下することにより、パーキンソン病の症状に加えて廃用に伴う運動症状の悪化をきたします。このような事実を踏まえ、当センターでは、神経内科医の立場からパーキンソン病の評価・

札幌西円山病院 副院長 神経内科総合医療センター センター長 千葉 進

治療を行うと同時に、必ず内科的な総合的評価を行い、患者さん一人ひとりの非運動症状を調べて、それらの治療も並行して行っています。また、当病院には経験豊富なリハビリスタッフ、看護師、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーが効率よく配置されています。患者さんの状態・病期に合わせた栄養管理、看護、服薬指導などの多機能を生かし、より良い状態でリハビリテーションができるように心がけており、患者さんばかりでなく、介護されるご家族にとっても負担の少ない状態とし、在宅療養を目標として全員が協力して医療を実践しています。

【図2】神経内科総合医療センターの取り組み



パーキンソン病は完治する病気ですか？

パーキンソン病は残念ながら、現時点では治らない病気です。しかし、神経内科領域にとどまらず、内科的な評価を踏まえ、院内各部門の多職種が持ち味を生かして連携しながら、患者さんの療養生活の質の向上を図り「患者さんとともに、ご家族もケアする」という視点を基本方針としています。また、当センターのある札幌西円山病院は、多機能慢性期病院として障害者一般病棟、

回復期リハビリテーション病床、医療療養病床のほか、介護医療院も併設しており、神経内科以外にも内科各領域の専門医、リハビリテーション医、整形外科医も配置されていますので、発症初期から終末期まで切れ目のない医療を提供することが可能です。

神経難病は残念ながら原因が不明で進行性、さらに決定的な治療法がない病気がほとんどです。しかし私たちは、図らずもそのような病を持たれた患者さんご家族のためにできることはないかと常に考え、慎重に実践して、そのうえでさらにできることを考えなければなりません（図2）。神経疾患は「わからない、治らない」と言われてきましたが、現時点ではたとえ治らなくても、「あきらめない」姿勢（図3）で取り組み、寝たきりになっても、在宅療養を通してご家族に囲まれて笑顔で過ごせる。そんな状態をつくり出すための治療・療養を目指しています。

【図3】パーキンソン病の現在

かつては	
わからない 治らない あきらめる	
今は	
●かなりわかる 神経症候学、画像診断、電気生理診断、遺伝子診断など診断方法の進歩	●あきらめない 治療学の進歩、医療・看護・リハビリテーションの三位一体、再生医療の進歩
	●あきらめない あくまでも、ご家族と過ごすこと、在宅医療を目的としてケアに当たる

※1 遺伝などによらず、病気が散発的に発症すること。 ※2 嗅覚の情報処理に関わる、脳の前頭葉の下に位置する長円形の組織。
※3 胸腹部の内臓を支配する副交感神経の神経核のひとつ。延髄の背側に位置する。



千葉 進（ちば すずむ）

所属 / 札幌西円山病院 神経内科総合医療センター

●プロフィール

・札幌医科大学大学院卒業

■日本神経学会神経内科専門医・指導医 ■日本老年医学会認定老年病専門医・指導医
■日本内科学会臨床認定医・指導医 ほか



まるゝり インフォメーション



人間ドック・健康診断施設

生活習慣改善をサポートする外来

浜仁会円山クリニックでは、生活習慣を改善したい方のために、生活習慣病外来と禁煙外来を開設しています。特に健康診断で、血中脂質・血圧・糖尿病・尿酸についてC判定(再検査)とされた方は、生活習慣の改善が必要です。

※項目によって当クリニックで再検査不可の場合もあります。

看護科 主任
あら い ゆ か
新井 夕佳



生活習慣改善が必要 生活習慣病外来



浜仁会円山クリニック
診療科 副院長
塙 なぎさ

受診期間：およそ3カ月間(月1回)

医師の指示に基づいた生活習慣改善のアドバイスを行っております。
個人に合わせた食事や運動の目標を設定し、取り組みの評価を行いながらサポートします。

禁煙したい 禁煙外来



浜仁会円山クリニック
診療科 科長
大芦 研輔

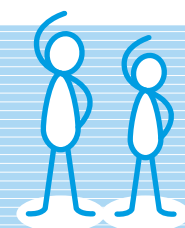
受診期間：3カ月間(全5回)

たばこへの依存を無理なく断ち切るサポートをします。
■たばこが切れるとイライラ感が現れる場合
⇒ 禁煙を楽にするお薬を使った治療を相談
■長年の習慣でたばこを離せない場合
⇒ 断ち切るための具体的なコツをアドバイス

お申し込み お問合せ先

人間ドック・健康診断施設

医療法人 浜仁会
浜仁会円山クリニック ☎(011)641-1600 (保健事業部直通) 〒064-0820 札幌市中央区大通西26丁目3番16号
健康診断日：火曜日～土曜日(日曜日・月曜日休診)
E-mail clinic@kejinkai.or.jp ホームページ http://www.kejinkai.com/maruyama/



sala

かんたん体操



浜仁会円山クリニック
保健事業部 健康運動指導士
さいとう ようすけ
齊藤 洋介(本文・モデル)

下半身の強化

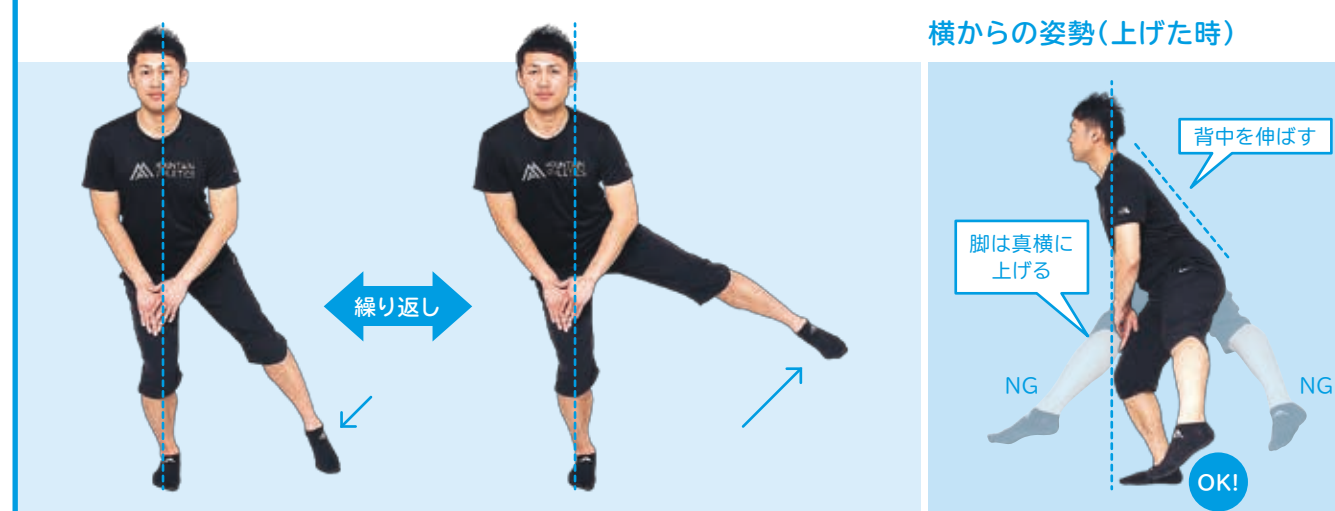
全身の筋肉量の6～7割を占めていると言われる下半身を鍛える運動をご紹介します。
活動量が不足しがちな冬場の運動不足解消にぜひ取り組んでいただきたい内容です！
“基礎代謝の向上”“ダイエット”“ボディラインの引き締め”などにも効果的ですよ♪

ワイドスクワット(内もも・お尻):15回



- 1 手を頭の後ろで組み、脚は腰幅以上に大きく広げて立ちます。
- 2 太ももが床と並行になるくらいまで腰を下ろしてから、ゆっくり立ち上がりましょう。

ヒップアブダクション(お尻の外側):左右各10回



- 1 軸足に両手を置き、もう片方の脚は真横へ伸ばします(つま先が床に触れている状態)。
 - 2 1の姿勢を保った状態で、伸ばしている脚をゆっくり上げ下げしましょう。
- ※運動中、上げ下げする脚は床に着けずに繰り返します。

普段は見えないサービスの仕組み。知っているようで、意外と知らない実際。
医療・保健・福祉の“見たい”“知りたい”にサラネットのマスコット「サラビット」が迫ります。

見たい！
知りたい！
サラビット

札幌溪仁会 リハビリテーション病院の リハビリ機器が充実！

案内してくれた
のはこの方！



札幌溪仁会リハビリテーション病院
リハビリテーション部 部長

さとう よし ふみ
佐藤 義文 さん

2017年6月に札幌市中央区桑園エリアに
開院した「札幌溪仁会リハビリテーション病院」には、最新の
リハビリテーションロボットや機器が導入されているよ。どん
な機器があるのか、使い方や導入理由などを聞いてきたよ。

札幌溪仁会
リハビリテーション病院 〒060-0010 札幌市中央区北10条西17丁目36-13
電話：011-640-7012

リハビリテーション室について

病院の2階にあるリハビリテーション室は、道内最大級の広さで
今回紹介する機器のほかにも、たくさんの設備があるんだよ。

ウェルウォーク

使用時間目安：10～20分

脳卒中による後遺症や脊髄損傷などによる下
肢麻痺のリハビリテーション支援ロボットだ
よ。ロボットウェア※1やハーネス※2を使って膝
の動きをコントロールしながら、スムーズな歩
行をアシストするんだ。モニター映像で直感的
に動作の確認ができるよ。またタッチパネル操
作でさまざまな支援機能に接続可能だよ。



※1 着用可能なロボット ※2 体を支えるベルト

ReoGo®-J

使用時間目安：5～10分

コンピュータ技術とロボット工学を応用した上肢用ロボット型運動
訓練装置だよ。主に関節癒着・拘縮※3の予防、関節可動域の改善に
活用されているよ。訓練メニューは患者さんの状態に合わせて調整
できて、訓練記録も保存されるので今
後の対策も組み立てやすいシステムに
なっているんだ。



※3 本来くっついていないところがくっついたり、動かしにくくなること

電気刺激装置

動かなかったり、弱っている筋肉を電気で刺激することによってアシ
ストする装置だよ。札幌溪仁会リハビリテーション病院では、目的や
体の部位に合わせてさまざまな機種を用意しているよ。



アイビス
IVES

上肢・下肢に使用でき、歩行に合わせ、角度セン
サーが反応して膝下の
動きをサポートするよ。
アシストを行うよ。



ウォークエイド®

主に喉の筋肉に装置を
取り付け、飲み込めない
状態を改善するために
使用するよ。



バイタルスティム
VitalStim®

主に喉の筋肉に装置を
取り付け、飲み込めない
状態を改善するために
使用するよ。

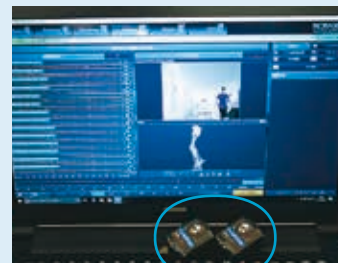
ドライブシミュレーター

脳卒中などが原因で、自動車運転を
離れていた患者さんが運転を再開す
るための訓練用シミュレーターだよ。



動作解析

四肢や関節などにジャイロセンサーを取り付け、歩行や動作のバ
フォーマンスを解析するよ。関節・筋肉の動き、体重のかかり方など
を骨格のCGや数値で調べるんだ。動作解析により課題や今後必要
な訓練を洗い出し、効率的にリハビリテーションを行うことが可能
になるよ。



時間あたりの角度の変化量を検出するジャイロセンサー

私の健康法

溪仁会円山クリニック
健診部 看護科 クラーク業務

まつ ふう ひろみ
松浦 裕美



5年前くらいに、たまたまつけたテレビで競馬中継を
見て、お馬が走っている姿を初めて見ました。その時、お
馬のきれいさや速さに驚き、そのレースで1着になった
サラブレッドを一瞬で好きになりました。その後、サラ
ブレッドだけでなくお馬への興味が大きくなり、色々と
調べるうち、牧場などお馬のいる場所へ実際に行き、お
馬を見たり乗ったりするようになり、今ではお馬が大好
きになりました。特に好きなところは大きな目。こちらを
見ている瞳の中に私の姿が映る時、別世界に行った

ような感覚になり感動します。動物は言葉が話せない
けれど、さまざまな動作で感情を私たちに伝えてくれ
ます。お馬とふれあう時、おやつ（ニンジン）を持ってい
ると前足で地面をかき「それ食べたい！」と欲求をア
ピールしてくれます。おやつを差し出すと喜んでポリボ
リと食べてくれるしぐさがとても可愛いです。元々動物
が好きだった私が大好きになったので、動物好きの方
はぜひ、実際にお馬とふれあい、
瞳を見てもらって、皆さんにも瞳
のやわらかな光を感じてほしい
です。お馬のいる場所は、自然に
囲まれていて空気もおいしく、
非日常を味わえるのでとても癒
される場所です。皆さんにも癒
される場所がありますか。



ボランティアさん募集

利用者さんに喜んでもらえることが
ボランティア活動の楽しみです

塚越さんは、西円山敬樹園で週に1回、ボランティアさんが運営する
喫茶コーナー「樹」で活動しています。インターネットでボランティア募
集の情報を得て、2019年4月よりボランティア活動をはじめたとのこ
と。喫茶コーナーではメニューが週替わりになりますが、コーヒーやお
茶菓子、お汁粉やアイスクリームを提供するお手伝いをしています。

空き時間には、趣味で20年前に始めたアコーディオンを披露され
ています。リクエストに応じて演奏したり、伴奏に合わせて利用者さん
と一緒に歌ったりすると、喜んでもらえることが楽しみだそうです。

もともと地域の方と接することが好きで、行事にも積極的に参加
されているようで、「西円山敬樹園のスタッフ、そして先輩ボランティ
アさんにはとても親切にいただいています。初めて活動を希望す
る方でもボランティアとしてなじむことができると思いますので、興
味のある方はぜひ一緒に参加してください」と塚越さんは呼びかけ
ています。

同施設では喫茶コーナーや趣味活動の他にも、さまざまなボランテ
ィアを募集していますので、ご希望の方はお問い合わせください。

西円山敬樹園
ボランティアスタッフ
つか こし ぜん
塚越 全さん



● ボランティア活動に興味のある
方、参加ご希望の方、ぜひご連絡
ください。

西円山敬樹園
札幌市中央区円山西町4丁目3-20
電話 011-631-1021
担当／生活相談課・白取

栄養士のレシピリレー

コーンチャーハン



十勝の芽室町のご当地メニュー「芽室コーンチャーハン」は、収穫量日本一の芽室町産スイートコーンをたっぷり使った、自然の甘みがおいしく、お子さんからお年寄りまで幅広い年齢層に支持されているメニューです。芽室町では旬の採れたてのスイートコーンを町内の工場で缶詰などに加工していますので、国産のおいしいコーンが一年中楽しめます。買い物に行けない時などにも便利な保存食である缶詰を使った、冷蔵庫にあるものでさっと作れる簡単なレシピです。芽室町を訪問した時だけでなく、ご家庭でもぜひお楽しみください。

コーン缶詰(ホールタイプ) 200g
玉ねぎ 1/2個 (60g)
スライスハム 2枚 (20g)
ご飯 300g
卵 2個
塩こしょう 少々
サラダ油 大さじ1/2
バター 大さじ1 (12g)
しょうゆ 大さじ1 (18g)

材料
(2人分)

1人分の
栄養価

エネルギー 540kcal
たんぱく質 17g
カルシウム 20mg
鉄 2.0mg
塩分 1.8g

作り方

- ① 玉ねぎは粗みじん切りにする。スライスハムも同じぐらいの大きさに切っておく。
- ② フライパンにサラダ油を引いて中火で熱し、卵を溶いて柔らかめのスクランブルエッグを作り、皿にあげておく。
- ③ 同じフライパンで玉ねぎを透きとおるくらいまで炒め、ハムも加えて炒める。そこにご飯を入れて炒め、②のスクランブルエッグも加えて炒め合わせたあと、塩こしょうで調味し皿に盛る。
- ④ フライパンでバターを熱し、溶けたところに水を切ったコーン缶詰を加えてさっと炒める。仕上げにしょうゆを加える。
- ⑤ 皿に盛り付けたチャーハンに④のバターコーンを盛って、出来上がり。

■栄養士プロフィール

西円山敬樹園 栄養管理課 主任 管理栄養士

神 明子

藤女子大学人間生活学部卒業
2005年より現職

外出が難しくなってきた方にも旅行気分を味わってもらえるよう、当施設でも「ご当地メニュー」を提供しています。リクエストも歓迎ですのでぜひお声掛けください！



・・・ワンポイントアドバイス・・・

バターコーンをたっぷり盛りますので、チャーハンの味付けは薄味でちょうどよいです。卵は必ず入る決まりがあるようですが(コーンの黄色を意識しているそうです)、他の具材はベーコンやピーマン、人参など、好きな食材でおいしくできます。

グループホーム 西円山の丘

グループホーム西円山の丘
副ホーム長

櫻井 貴志 (さくらい たかし)



認知症である前に、自尊心を持つひとりの人。
その当たり前前の感覚を大事にしています。

グループホーム西円山の丘に勤務して13年目になりますが、振り返ると、あつという間でした。2019年からは、ホーム長とともに副ホーム長として、施設の管理業務も担当しています。

高校まで過ごした網走の実家では祖父母と同居していて、私は、とにかく爺ちゃん子でした。札幌の専門学校を卒業し、7年間ほど料理人として働いていましたが、おんがしてもうったり、釣りに連れて行ってもらったりと、祖父との楽しかった時間を思い出すうちに、同じような年代の方々と接する介護の仕事をし

たいと思うようになりました。そして、ホームヘルパー2級(当時)を取得し、当施設に採用となつて現在に至ります。少人数単位で生活を送る場です。で、入居者さん一人ひとりと距離が近いことと、料理の経験も生かせると考えてグループホームを選びました。

この仕事に携わって、十数年にわたり認知症ケアについて考えてきました。たとえば、認知症の症状の一つに、家に帰りたいと訴える帰宅願望があります。誰しも、夕方になれば家に帰りたいと思えます。認知症の方には、帰り道も、家のこともわからないかもしれません。でも、認知症の症状だからと考えるのではなく、どうやって帰るか一緒に考えましょうか」と声をかけるのです。話を聞いてくれた、認めてくれたと感じてもらったことが大切だと思っていますし、実際にその後の意思疎通が変わったという経験を何度もしてきました。

入居者さんがいました。それなら下着を替えてあげようと考えがちなですが、失禁は恥ずかしいものですし、見せたくないというのが普通の感覚でしょう。そこで、敢えて隠す場所をつくり、本人がいない時に回収・洗濯するという方法をとったこともあります。認知症の〇〇さんではなく、自尊心を持ったひとりの人に接するという、当たり前前の感覚を大事にしています。

私が好きな言葉の一つに「急がば回れ」があります。こうした対応は、職員にとっては手間が増え、時間もかかります。けれども、効率やスピードだけを考えるのではなく、入居者さんそれぞれにどのような接し方が望ましいかを考え続けることが認知症ケアの要点だと捉え、スタッフにもそのことを伝えていきます。

生活動作などの自立支援と同時に、心の自律支援ということを大切に、快適に暮らしていただくことを目指し、ケアを行っていると思っています。

■施設概要

種 別 / グループホーム
定 員 / 27名
住 所 / 札幌市中央区円山西町4丁目3-21
問い合わせ / TEL: 011-640-2200



手稲溪仁会病院 提携医療機関のご紹介

手稲溪仁会病院 患者サポートセンター

●011-685-2904 (医療連携担当直通) ●011-685-2976 (医療相談担当直通)

手稲クローバー耳鼻咽喉科

◆札幌のご出身と伺いましたが、開院までの経緯は？

札幌医科大学を卒業後、札幌医科大学附属病院の耳鼻咽喉科に勤務していました。学位を取得後、函館の病院に移りましたが再び札幌医科大学附属病院に助教として着任しました。その後大学の先輩から「手稲で開業医をやってみないか」との誘いを受け、その縁を紡ぐ決意をしました。そして2015年10月、手稲区に「手稲クローバー耳鼻咽喉科」を開院させていただきました。

◆診療内容や特徴をお教えてください

中耳炎や鼻炎、扁桃炎など耳・鼻・口・のどにまつわるさまざまな症状を診察しています。病気は“早いうちに、きちんと診断して、適切な治療を行うこと”が大切です。そのために多種多様な医療機器を取り揃えています。

◆クリニックの地域での役割をお聞かせください

耳鼻咽喉科での診療内容をできるだけわかりやすく伝え、地域の皆さんの健康に寄与できる活動を目指しています。一方、クリニックでも解決できる症状は多くありますが、手術や入院が必要な患者さんにはすぐに処置を行わなければなりません。そこで重要なのが溪仁会グループとの連携です。地域を支える医療パートナーとして共に歩むことで、私たちにとっても患者さんにとっても大きなメリットがあると考えています。

◆地域の方々へ、メッセージをお願いします

患者さんのお話をしっかりと聞き、症状に応じた対応力が求められていると感じています。どんなことにでも耳を傾け相談できるクリニックであることが、患者さんの安心にもつながります。これからも地域のために信頼していただける「町のかかりつけ医」として、自己研鑽を積んでいきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

耳鼻科医では手稲区で唯一のアレルギー専門医として、アレルギーや鼻疾患に特に力を入れています。呼吸器科で用いるような、気道炎症を評価する機器もあり、せき症状の診断に役立っています。



診療科目：耳鼻咽喉科・アレルギー科
受付時間：[月・火・木・金] 8:45～12:00
13:45～17:30
[水・土] 8:45～12:00
休診日：日曜・祝日
所在地：札幌市手稲区手稲本町2条4丁目2-22
手稲メディカルビル 1F
電話：011-684-9680
HP：http://teineclover.com



院長 関 伸彦 医師
■札幌医科大学 卒業

札幌医科大学附属病院 耳鼻咽喉科／函館五稜郭病院 耳鼻咽喉科／札幌医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 助教／厚別耳鼻咽喉科病院
2015年 手稲クローバー耳鼻咽喉科 開院



患者さんへの配慮が行き届いた広い待合室。授乳室もあり、小さなお子さん連れでも安心。



手術用の顕微鏡や検査のための機器が充実。清潔感があり、相談しやすい環境。



防音性の高い聴力検査室。事細かに耳の機能を検査することができる。

溪仁会グループの社会的使命

「ずーっと。」 人と社会を支える

私たち溪仁会グループは、

社会的責任(CSR)経営を推進します。

高い志と卓越した医療・保健・福祉サービスにより、

「一人ひとりの生涯にわたる安心」と

「地域社会の継続的な安心」を支えます。



溪仁会グループの事業理念

◆ 安心感と満足の提供

Offering a Sense of Security and Satisfaction

◆ 信頼の確立

Building the Foundations of Trust

◆ プロフェッショナル・マインドの追求

Attaining a Professional Mind

◆ 変革の精神

Developing the Spirit of Change

●●● 溪仁会グループ イベント開催スケジュール ●●●

患者さんや利用者さん・ご家族の方も参加していただける
溪仁会グループ各施設のイベントをご紹介します。

2020年
1月28日(火)～2月3日(月)

定山溪病院が「雪灯路2020」に参加
病院玄関前などに職員制作のアイスクャンドルが
設置されます



昨年の「雪灯路」開催時の様子

- ◆毎月1回(土曜日) …地域で暮らす高齢者のための医療公開講座(札幌西円山病院主催／会場：かでの2.7)
- ◆毎月1回(土曜日) …スマイルカフェ(札幌西円山病院 認知症カフェ)
- ◆1～2月 毎月1回(金曜日) …にしまるリハビリ健診(札幌西円山病院)
- ◆毎月第2水曜日 14時～ …レモンカフェコミ白(コミュニティホーム白石 認知症カフェ)
- ◆偶数月第2水曜日 …こまちテラス(菊水こまちの郷 認知症カフェ)

※日程は変更となる場合がございます。

人間ドック・健康診断施設として 皆さまの健康を守ります。

人間ドック（健康診断）は、病気の早期発見、病気の予防、病気にならないことを目的とした検査です。溪仁会円山クリニックは、一人ひとりに適した健診メニューと人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」に認定された検査を提供するとともに、健診後のフォローに力を入れている施設です。皆さまの健康をサポートするため、常に健診の質向上を目指してまいりますので、ぜひ健康づくりにお役立てください。

溪仁会円山クリニックの特長

①充実した医療機器

できるだけ早い段階で病気の兆候を発見するために

②専門医によるダブルチェック体制

より質の高い読影・判定をめざして

③女性にやさしい健診環境

女性の方に安心して受診していただけるように

④医療機関が実施するメディカルフィットネス

医療スタッフと専任の健康運動指導士がサポート

⑤利便性の高いサービス

ご要望に応えるサービスをご用意

⑥相談サービスのサポート

健診者さまの日常生活、食生活をチェック

⑦オーダーメイド健診

既往歴や家族歴に基づき最適でオリジナルな検査をご提供



人間ドック・健康診断専門施設

- 日本総合健診医学会 優良総合健診施設
- 人間ドック健診施設機能評価 認定施設
- 日本乳がん検診精度管理中央機構 認定施設
- 全国健康保険協会 生活習慣病予防健診 実施施設
- 札幌市 がん検診・特定健診 実施施設



医療法人 溪仁会

溪仁会円山クリニック

〒064-0820 札幌市中央区大通西26丁目3番16号

診療日 火～土曜日（祝日も受診可能）

お問い合わせ

TEL.011-611-7766